

# 少子化社会に関する国際意識調査 報告書

平成18年3月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

## は し が き

わが国の出生率は過去 30 年間にわたって低下を続けており、2005(平成 17)年は、出生数 106 万人、合計特殊出生率 1.25 と、いずれも過去最低を記録しました。出生率は世界的にみても低い水準です。また、2005 年は、わが国が 1899(明治 32)年に人口動態の統計をとり始めて以来、初めて出生数が死亡数を下回り、総人口が減少に転ずる見込みとなりました。

急速な人口減少は、経済産業や社会保障の問題にとどまらず、国や社会の存立基盤に関わる深刻な問題であり、昨今、少子化の問題はますます国民の大きな関心事となっています。政府としては少子化対策を国の最重要政策課題として位置づけ、積極的に取り組んでいるところです。

このような状況を踏まえ、政府として初めて少子化をテーマとした 5 か国に及ぶ国際比較調査「少子化社会に関する国際意識調査」を実施することとしました。今回とりまとめた本報告書は、「結婚」、「出産」、「育児」及び「社会的支援」などに関する意識または実態についての国際比較を通じ、わが国の特性を把握し、今後の少子化対策の推進のための参考として活用することとしています。あわせて、関係者をはじめ広く国民の皆様が本報告書を活用いただき、少子化対策に対するご理解とご関心が深まり、少子化の流れを変えていくための一助となれば幸いです。

本調査の実施に当たっては、学識経験者を構成員とする「少子化社会に関する国際意識調査企画委員会」を設置し、調査の企画、実施、調査結果の分析及び報告書のとりまとめを行いました。ご協力をいただきました企画委員会委員をはじめとする関係各位及び関係機関の皆様に対し、心より厚く御礼申し上げます。

2006(平成18)年3月

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)

林 幹 雄

# 目 次

## 第 1 部 調査の概要

|                      |   |
|----------------------|---|
| 1 調査の目的 .....        | 3 |
| 2 調査事項 .....         | 3 |
| 3 調査対象国及び調査対象者 ..... | 3 |
| 4 調査時期 .....         | 3 |
| 5 調査方法 .....         | 3 |
| 6 標本構成 .....         | 4 |
| 7 本報告書を読む際の留意点 ..... | 6 |

## 第 2 部 調査結果の概要

### 結婚について

|  |    |
|--|----|
| 1 結婚に対する考え方                            |    |
| ( 1 ) 結婚の有無 ( 現状 ) ( 問 1 ) .....       | 9  |
| ( 2 ) 現在の交際関係 ( 問 2 ) .....            | 10 |
| ( 3 ) 初婚年齢 ( 初めて同棲した年齢 ) ( 問 3 ) ..... | 11 |
| ( 4 ) 結婚に対する考え方 ( 問 4 ) .....          | 12 |
| ( 5 ) 結婚している人としていない人の幸せ ( 問 5 ) .....  | 13 |
| 2 結婚生活の条件                              |    |
| 結婚生活や同棲生活をうまくやっていく上で大切なこと ( 問 6 ) ...  | 14 |
| 3 結婚・独身の理由                             |    |
| ( 1 ) 最初の結婚に踏み切ったきっかけ ( 問 7 ) .....    | 15 |
| ( 2 ) 現在独身でいる理由 ( 問 8 ) .....          | 16 |
| 4 離婚への意識                               |    |
| 離婚に対する考え方 ( 問 9 ) .....                | 17 |
| 5 同棲の経験の有無 ( 問 10 ) .....              | 18 |
| 6 結婚と自立について                            |    |
| 結婚生活を始める際の収入 ( 問 11 ) .....            | 19 |
| 7 結婚相手や同棲相手との出会いの場                     |    |
| 結婚相手や同棲相手との出会いのきっかけ ( 問 12 ) .....     | 20 |
| 8 10代ときの男女交際に関する親の考え                   |    |
| 10代ときの男女交際に関する親の考えについて ( 問 13 ) .....  | 21 |

## 出産について

|   |                                    |    |
|---|------------------------------------|----|
| 1 | 子どもを持つことの方                         |    |
|   | (1) 子どもを持つことの方 (問14) .....         | 22 |
|   | (2) 結婚したら子どもを持つべきか (問15) .....     | 23 |
| 2 | 子どもの人数                             |    |
|   | (1) ほしい子どもの数 (問16) .....           | 24 |
|   | (2) 現在の子どもの数 (問17) .....           | 25 |
|   | (3) さらに子どもを増やしたいか (問18) .....      | 27 |
|   | (4) さらに子どもを増やしたくない理由 (問19) .....   | 28 |
|   | (5) 妊娠・出産について思いや考えについて (問20) ..... | 29 |
|   | (6) 一人っ子として育つことについて (問21) .....    | 30 |
| 3 | 婚外子について                            |    |
|   | (1) 婚外子を持つことの方 (問22) .....         | 31 |
|   | (2) 婚外子を持つことへの差別や偏見の有無 (問23) ..... | 32 |
|   | (3) いわゆる「できちゃった結婚」の方 (問24) .....   | 33 |
| 4 | 避妊について                             |    |
|   | 避妊は、男性・女性のどちらが主体的に取り組むのか (問25) ... | 34 |
| 5 | 中絶について                             |    |
|   | 望まない妊娠についての方 (問26) .....           | 35 |

## 育児について

|   |  |    |
|---|--|----|
| 1 | 育児に対する意識   |    |
|   | (1) 子育てに対する楽しさ・辛さ (問27) .....                      | 36 |
|   | (2) 子育てをしてよかったと思うこと (問28) .....                    | 37 |
|   | (3) 子育てをして負担に思うこと (問29) .....                      | 38 |
| 2 | 母乳育児について   |    |
|   | 母乳育児の期間について (問30) .....                            | 39 |
| 3 | 育児を担う者   |    |
|   | (1) 就学前の子どもの育児における夫・妻の役割 (問31) .....               | 41 |
|   | (2) 育児の中で、妻よりも夫の方が主に行っていること (問32) .....            | 42 |
|   | (3) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について<br>(問33) ..... | 43 |
| 4 | 仕事と家庭の両立について                                       |    |
|   | (1) いわゆる三歳児神話に対する考え方について (問34) .....               | 44 |
|   | (2) 女性の理想のライフコース (問35) .....                       | 45 |
| 5 | 利用した制度   |    |
|   | 子育てにあたって利用した制度 (問36) .....                         | 46 |

|     |   |    |
|-----|---|----|
| 6   | 子どもの育て方                                   |    |
| (1) | 子どもの成長に対する経済的援助はどこまでするかについて(問37)          | 47 |
| (2) | 突然の用事の際に、子どもの面倒を誰に頼むかについて(問38)            | 48 |
| (3) | 子どもを生き育てやすい国かどうかについて(問39)                 | 49 |
|     | <b>社会的支援について</b>                          |    |
|     | 結婚・出産・育児を支援する政策についての意識                    |    |
| (1) | 未婚者の結婚を促進する施策を国が実施すべきかについて(問40)           | 50 |
| (2) | 未婚者の結婚を促進する施策として何が重要かについて(問41)            | 51 |
| (3) | 妊娠・出産時の身体的・経済的負担を軽減する施策を国が実施すべきかについて(問42) | 52 |
| (4) | 妊娠・出産時の身体的・経済的負担を軽減する施策として何が重要かについて(問43)  | 53 |
| (5) | 育児を支援する施策を国が実施すべきかについて(問44)               | 54 |
| (6) | 育児を支援する施策として何が重要かについて(問45)                | 55 |
| (7) | 少子化問題に対する責任の所在について(問46)                   | 56 |
|     | <b>生活意識について</b>                           |    |
| (1) | 現在の生活の満足度(問47)                            | 57 |
| (2) | 自分自身の生活状況の見通し(問48)                        | 58 |

### 第3部 調査結果の解説

|     |                |           |     |
|-----|----------------|-----------|-----|
| 第1章 | 基本属性           | (小島 克久)   | 61  |
| 第2章 | 結 婚            | (岩澤 美帆)   | 73  |
| 第3章 | 出 産            | (森川 美絵)   | 101 |
| 第4章 | 育 児            | (永瀬 伸子)   | 125 |
| 第5章 | 社会的支援          | (白波瀬 佐和子) | 153 |
| 第6章 | 日本と各国との比較      |           |     |
|     | 1 日・韓比較        | (小島 克久)   | 169 |
|     | 2 日・米比較        | (白波瀬 佐和子) | 189 |
|     | 3 日・仏・スウェーデン比較 | (高橋 美恵子)  | 209 |

### 第4部 集計結果表等

|             |     |
|-------------|-----|
| 調査票及び単純集計結果 | 235 |
| 英文調査票       | 257 |
| 国別クロス集計表    | 279 |